




●消毒剤の適用一覧

- ・各消毒剤とも通常の使用濃度で適切に使用したときの評価を示した。
 - ・消毒剤の区分(高度・中等度・低度)は殺菌性能にもとづくもので、E.H.Spaulding または W.W.Bond (CDC) の分類による。
 - ・低度に属する消毒剤は殺菌スペクトルが限定され、耐性菌も存在するため、いずれの場合も注意して使用する必要がある。
- [医薬品]

消毒対象物				消毒剤の区分 高度  中等度  低度 	対象微生物									
器具		手 指・ 皮 膚	粘 膜		一 般 M 細 菌	R	S	真 菌	芽 胞	ウイルス				
金 属	非 金 属									脂 質 を 含 む 中 間 サ イ ズ	脂 質 を 含 ま ない 小 型 サ イ ズ	H I	V H	B V
△*	○	×	×	アセサイド	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	×	×	ハイドリッド	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
×	×	○	×	オスバンラビング	○	○	○	×	○	△	○	○	×	
×	×	○	×	ウエルバス	○	○	○	×	○	△	○	○	×	
○	○	○	×	ヒビテン/ヒビスクラブ	○	△	△	×	△	×	×	×	×	

○使用可、△注意して使用、×使用不可
○有効、△充分な効果が得られないことがある、×無効
※腐蝕性が高く、ステンレス以外のアルミ、真鍮、スチールの浸漬は避けなければならない。